

■「インターリンク会員規約」変更内容

変更箇所	改定前	改定後
前書き	株式会社インターリンク（以下「当社」という）は、当社の提供するインターネットサービス（以下「本サービス」という）に関し、本サービスの利用者（以下「会員」という）に対し、以下の通り会員規約を定めます。	株式会社インターリンク（以下「当社」という）は、当社の提供するサービスの利用に関し、以下の通り会員規約を定めます。
第1条	インターネットを通じてオンラインまたは当社が提供する手段を通じ随時会員に対して発表される諸規定は、本規約の一部を構成し、会員はこれを承諾するものとします。 また、当社は、会員の了承を得ることなくこの規約を変更することがあり、会員はこれを承諾します。 この変更は本サービスのオンラインまたは当社が提供する手段を通じて随時会員に発表します。	1. 本規約は、当社が提供する全てのサービス（以下「本サービス」といいます。）に適用されるものであり、本サービスの利用に関する当社と会員との間の契約の内容となるものとします。但し、各サービス独自の利用規約において、本契約と異なる定めがあるときは、当該サービス独自の利用規約の規定が優先的に適用されるものとします。 2. 本規約に関して、当社は、随時、会員に対し、ウェブサイトにおける発表等のオンライン上の手段を含め当社が適宜選択する方法によって、諸規定を公表することがあります。これらの諸規定は、本規約の一部を構成するものとします。
第2条	会員とは、当社の指定する手続きに基づき、本規約を承諾のうえ、当社に本サービスの利用を申し込み、当社が入会の承諾をした人を会員とします。	本規約において、「会員」とは、当社の指定する手続きによって当社に本サービスの利用を申し込み、当社が入会の承諾をした者をいい、有償・無償を問わないものとします。また、会員は本規約の内容に拘束されるものとします。
第4条	会員は、会員番号として、当社より付与された番号（以下IDという）およびパスワード（仮パスワードおよびパーマネントパスワードを含む。以下同様とする。）を第三者に譲渡したり利用させたり、売買、名義、変更、質入などすることはできません。会員は、本規約に基づき付与されたIDおよびパスワードの管理、使用について責任を持つものとし、当社に損害を与えることの無いものとします。会員は、当該IDおよびパスワードでの本サービスの利用に関する責任を負うものとし、自己の責任によりその利用に係わる一切の債務を支払うものとします。	1. 会員は、会員番号として、当社より付与された番号（以下「ID」という）およびパスワード（仮パスワードおよびパーマネントパスワードを含む。以下同様とする。）を第三者に貸与、売買、または質入等することはできません。なお、第三者に譲渡、または名義変更する場合は、当社所定の手続きを経なければならないものとします。 2. 会員は、IDおよびパスワードを自己の責任により管理、使用するものとします。会員は、IDおよびパスワードでの本サービスの利用に関する責任を負うものとし、自己の責任によりその利用に係わる一切の債務を支払うものとします。当社は、会員によるIDおよびパスワードの管理、使用に関して、一切の責任を負わないものとします。
第7条	当社は、当社が提供する手段を通じ、会員に予め通知または公表し、本サービスの諸条件、運用規則、または本サービス内容を変更することがあり、会員はこれを承諾します。 ただし、やむをえない場合は、会員への事前の通知なく本サービスの諸条件、運用規則、または本サービス内容変更、サービスの停止ができます。	当社は、随時、本規約を変更することがあります。この場合、当社は変更をする旨、変更の内容および変更の効力発生時期を当社ウェブサイト上における公表その他の適切な手段により、変更の効力発生時期よりも前に会員に周知するものとします。
第9条	本サービスの内容は、当社がその時点で提供可能なものとします。当社は提供する情報、会員が登録する文章およびソフトウェアなどについて、その完全性、正確性、適用性、有用性等いかなる保証も行いません。当社は、いかなる理由によって本サービスの提供の遅延または中断などが発生しても、その結果会員または他の第三者が被った損害について一切の責任を負わないものとします。 当社提供設備の故障・障害による会員のデータの消失、毀損の可能性に備え、会員自身でデータの保全、およびバックアップを行う必要があるものとします。	1. 本サービスの内容は、当社がその時点で提供可能な現状有姿のものとします。当社は提供する情報、会員が登録する文章およびソフトウェア等について、その完全性、正確性、適用性、有用性等いかなる保証も行いません。当社は、本サービスの提供の遅延または中断が発生しても、理由の如何を問わず、その結果として会員または他の第三者が被った損害について一切の責任を負わないものとします。 2. 当社提供設備の故障・障害その他の事由での本サービスの提供の遅延または中断等による会員のデータの消失、毀損の可能性に備え、会員は自己の責任においてデータの保全、およびバックアップを行うものとします。
第10条	当社は本サービスの利用により発生した会員の損害すべてに対し、いかなる責任をも負わないものとし、名目の如何を問わず一切の損害賠償をする義務はないものとします。万一、当社の故意または重大な過失が理由で本サービスを提供しなかった場合には、会員に対し本サービスを提供できなかった期間における利用料金相当額を限度として損害の賠償をします。 会員が本サービスの利用によって第三者に対して損害を与えた場合、会員は自己の費用と責任をもって解決し、当社に損害を与えることのないものとします。会員が本契約に反した行為によって当社に損害を与えた場合、当社は当該会員に対して相応の損害賠償の請求を行うことができるものとします。	1. 当社は本サービスの利用に関して発生した会員の損害について、いかなる責任をも負わないものとし、請求原因または名目の如何を問わず、一切の損害賠償をする義務はないものとします。万一、当社の故意または重大な過失が理由で本サービスを提供しなかった場合であって、会員が本サービスに関して救済を求めるときは、当社の損害賠償責任は、請求原因または名目の如何を問わず、実際に発生した通常かつ直接の損害のみに限られ、間接的損害、付随的損害または逸失利益は責任の範囲から除外されるものとし、かつ、申込書に定める月額利用料の1ヶ月分に相当する金額を上限とします。 2. 会員が本サービスの利用によって第三者に対して損害を与えた場合、会員は自己の費用と責任をもって解決し、当社に損害を与えることのないものとします。会員が本契約に反した行為によって当社に損害を与えた場合、当社は当該会員に対して相応の損害賠償の請求を行うことができるものとします。
第11条	会員が本サービスに登録した情報および文章など、当社が定める所定の期間または量を越えた場合は、会員へ事前に通知することなく削除されることがあります。 また、本サービスの運営および保守管理上の必要から、会員へ事前に通知することなく、会員が本サービスに登録した情報および文章などが消去される場合があります。	会員が本サービスに登録した情報および文章等のデータが、当社が定める所定の保存期間または保存容量を越えた場合は、会員へ事前に通知することなく削除されることがあります。 また、当社は、本サービスの運営および保守管理上の必要から、会員へ事前に通知することなく、会員が本サービスに登録した情報および文章等のデータを消去する場合があります。 当社は、これらのデータの削除または消去について、会員に対して一切の責任を負わないものとします。

第12条	会員は、本サービスにおいて文章、ソフトウェアなどを公開する場合、第三者の著作権など、その他権利を侵害しないものとします。	会員は、本サービスの利用において文章、ソフトウェア等を公開する場合、第三者の著作権その他権利を侵害しないものとします。この場合において、第三者との間で著作権その他の権利の侵害に基づく紛争等が発生した場合には、会員は自己の責任と費用で当該紛争を解決するものとし、当社に一切の損害を与えないものとします。
------	--	--

■「ゴンベドメイン利用規約」変更内容（インターリンク会員規約と重複する条項は削除しました）

変更箇所	改定前	改定後
前書き		追加 ゴンベドメイン利用規約（以下「本規約」という。）は、『ゴンベドメイン』サービスの利用に関して適用されるものであり、インターリンク会員規約（以下「会員規約」という。）を補うものです。 本規約に規定のない事項については、会員規約の規定が適用されるものとします。
第1条	（本規約の範囲）このゴンベドメイン利用規約（以下「本規約」という）は、株式会社インターリンク（以下「当社」という）が「ゴンベドメイン」の商標で提供するサービスの利用者に適用します。本規約は、当社と利用者の間で締結されるもので、利用者は、ゴンベドメインが提供するサービスの申し込み時点で本規約に同意するものとし、同意した日に発効します。	削除
第2条	（本規約の変更）当社は、利用者の了承を得ることなくこの規約を変更することがあり、利用者はこれをあらかじめ承認します。この変更は当社のオンライン、または会社が提供する手段を通じて随時利用者に発表します。	削除
第3条	（用語の定義）(1)「利用者」とは、当社の指定する手続きに基づき、本規約を承認した上でゴンベドメインが提供するサービスに申し込みした人をいいます。 (2)「ICANN」とは、ドメイン名等のインターネット資源を管理する民間の非営利団体の名称です。 (3)「レジストリ」とは、登録ドメイン名のデータベースを維持管理する機関をいいます。 (4)「レジストラ」とは、登録ドメイン名の申請内容を審査し、その登録データをレジストリのデータベースに登録する機関をいいます。 (5)「データエスクロー規定」とは、レジストリやレジストラの業務停止などの理由により登録データが失われてしまわないよう、一定間隔ごとに第三者に預託しておく仕組みのことをいいます。 (6)「有効期限」とは、ドメイン名の登録期限、または使用期限のことをいい、日本標準時とします。 (7)「更新期限」とは、ドメイン名登録の有効期限を延長する期限のことをいい、日本標準時とします。 (8)「廃止期限」とは、ドメイン名を廃止する期限のことをいい、日本標準時とします。 (9)「トラスティサービス」とは、レジストラまたは現地パートナー名義を借用してドメイン名を登録するサービスをいいます。 (10)「RDDS」とはRegistration Data Directory Serviceのことで、WHOISおよびWebベースのWHOISサービスの総称です。 (11)「登録者情報」とは、RDDS情報に表示公開される、ドメイン名登録者をいいます。 (12)「RDDS情報」とは、インターネット上に公開されるドメイン名の登録者などに関する情報をいいます。 (13)「インターリンクメンバーID」とは当社より付与された利用者番号のことをいいます。 (14)「インターリンクマイメニュー」とは、利用者専用サイトのことで、インターリンクメンバーIDを使用してログインします。 (15)「登録者メールアドレス実在証明手続き（Registrant Verification）」とは、gTLD（一般トップレベルドメイン）登録者の登録情報が正しいかを確認するための手続きのことをいいます。 (16)「レジストリTLD」とは、レジストリが登録管理を行い運用するTLD（トップレベルドメイン）のことをいいます。 (17)「レジストリシステム」とは、ネームサーバー運用を含むレジストリが提供するドメイン名管理システムのことをいいます。	第1条（用語の定義）(1)「利用者」とは、当社の指定する手続きに基づき、本規約を承認した上で、ゴンベドメインが提供するサービスに申し込みをした者をいいます。 (2)「ICANN」とは、ドメイン名等のインターネット資源を管理する民間の非営利団体をいいます。 (3)「レジストリ」とは、登録ドメイン名のデータベースを維持管理する機関をいいます。 (4)「レジストラ」とは、登録ドメイン名の申請内容を審査し、その登録データをレジストリのデータベースに登録する機関をいいます。 (5)「データエスクロー規定」とは、レジストリやレジストラの業務停止などの理由により登録データが失われてしまわないよう、一定間隔ごとにデータを第三者に預託しておく仕組みをいいます。 (6)「有効期限」とは、ドメイン名の登録期限、または使用期限をいい、日本標準時によるものとします。 (7)「更新期限」とは、ドメイン名登録の有効期限を延長する期限をいい、日本標準時によるものとします。 (8)「廃止期限」とは、ドメイン名を廃止する期限をいい、日本標準時によるものとします。 (9)「トラスティサービス」とは、レジストラまたは現地パートナー名義を借用してドメイン名を登録するサービスをいいます。 (10)「RDDS」とはRegistration Data Directory Serviceのことで、WHOISおよびWebベースのWHOISサービスの総称です。 (11)「登録者情報」とは、RDDS情報に表示公開される、ドメイン名登録者をいいます。 (12)「RDDS情報」とは、インターネット上に公開されるドメイン名の登録者などに関する情報をいいます。 (13)「インターリンクメンバーID」とは当社より付与された利用者番号をいいます。 (14)「インターリンクマイメニュー」とは、利用者専用サイトをいい、インターリンクメンバーIDを使用してログインします。 (15)「登録者メールアドレス実在証明手続き（Registrant Verification）」とは、gTLD（一般トップレベルドメイン）登録者の登録情報が正しいかを確認するための手続きをいいます。 (16)「レジストリTLD」とは、レジストリが登録管理を行い運用するTLD（トップレベルドメイン）をいいます。 (17)「レジストリシステム」とは、ネームサーバー運用を含むレジストリが提供するドメイン名管理システムをいいます。

<p>第4条</p>	<p>(利用者の承認) 当社は、ゴンベドメインが提供するサービスに申し込みを行った人が、以下の項目に該当する場合は、利用者として承認をしない場合があります。また承認後であっても承認の取り消しを行う場合があります。</p> <p>(1) インターネットの発展に害を与えると判断される場合</p> <p>(2) 過去に当社が提供するインターネットサービスの会員資格の取消が行われていることが判明した場合</p> <p>(3) ゴンベドメインが要求する書類を提出しない場合</p> <p>(4) ゴンベドメインが要求する情報内容の記入もれ、誤記があったことが判明した場合</p> <p>(5) 料金の支払いを怠っていることが判明した場合</p> <p>(6) 以下を含む(ただし、これらに限られない)不正な目的等で、ドメイン名を登録または利用した場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スパムメールを送信する ●マルウェアをばらまく、またはボットネット、フィッシング詐欺、ファームウェア、海賊版の作成、商標もしくは著作権の侵害、詐欺もしくは欺瞞的行為、偽造および準拠法に反するその他の活動に従事する ●以下の不法コンテンツにリンクを貼るまたはリダイレクトする <ul style="list-style-type: none"> ・人種、民族、性別、政治的根拠、またはその他の要因に基づいて、不愉快、中傷的、軽蔑的、偏狭な、または種類を問わずあらゆる人もしくは事業体に被害、損害、または危害をもたらすもの ・他人のプライバシーまたは所有権を脅かしているもしくは侵害する、または第三者の権利または義務に違反するもの ・未成年を欺くか惑わせて露骨な性描写の素材を閲覧するよう仕向ける、または未成年が性的な行為に及んでいる様子もしくはその他未成年に害を及ぼす可能性のある行為を表現するもの ・第三者の商標、著作権、特許、営業機密、またはその他の知的財産権を侵害するもの ・法的機関の定める法または規則に違反するもの ・種類を問わず不法行為を助長、幫助、もしくは教唆する、または法律に基づき許可されていない事業機会もしくは投資を宣伝するもの ・非合法の、または国内もしくは国際的に当該法的機関の法律または規則に違反している商品またはサービスを宣伝するまたは売り出しているもの <p>(7) ポルノその他の性的な表現を含むサイトであって公序良俗に反するものを運営する目的でのサービス申し込みと当社が判断した場合</p> <p>(8) ドメイン名関連機関の規約に違反したと当社が判断した場合</p> <p>(9) その他、当社が利用者であることを不適当と判断した場合</p>	<p>第2条(利用者の承認) 当社は、ゴンベドメインが提供するサービスに申し込みを行った者が、会員規約第3条に定めるもののほか、以下の各号のいずれかに該当する場合は、利用者として承認をしない場合があります。また承認後であっても承認の取消を行う場合があります。</p> <p>(1) ゴンベドメインが要求する書類を提出しない場合</p> <p>(2) 以下を含む(ただし、これらに限られない)不正な目的等で、ドメイン名を登録または利用した場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スパムメールを送信する ●マルウェアをばらまく、またはボットネット、フィッシング詐欺、ファームウェア、海賊版の作成、商標もしくは著作権の侵害、詐欺もしくは欺瞞的行為、偽造および法令に違反するその他の活動に従事する ●以下の違法または有害なコンテンツにリンクを貼るまたはリダイレクトする <ul style="list-style-type: none"> ・人種、民族、性別、政治的根拠、またはその他の要因に基づいて、不愉快、中傷的、軽蔑的、偏狭な、または種類を問わずあらゆる人もしくは事業体に被害、損害、または危害をもたらすもの ・他人のプライバシーまたは所有権を脅かしているもしくは侵害する、または第三者の権利または義務に違反するもの ・未成年を欺くか惑わせて露骨な性描写の素材を閲覧するよう仕向ける、または未成年が性的な行為に及んでいる様子もしくはその他未成年に害を及ぼす可能性のある行為を表現するもの ・第三者の商標、著作権、特許、営業機密、またはその他の知的財産権を侵害するもの ・法的機関の定める法または規則に違反するもの ・種類を問わず不法行為を助長、幫助、もしくは教唆する、または法律に基づき許可されていない事業機会もしくは投資を宣伝するもの ・非合法の、または国内もしくは国際的に公的機関の法律または規則に違反している商品またはサービスを宣伝するまたは売り出しているもの <p>(3) ポルノその他の性的な表現を含むサイトであって公序良俗に反するものを運営する目的でのサービス申し込みと当社が判断した場合</p> <p>(4) ドメイン名関連機関の規約に違反したと当社が判断した場合</p>
<p>第5条</p>	<p>(利用者の登録者情報管理責任) 利用者はICANNが定める(ア)「WHOIS 正確性プログラムに関する仕様」に基づき案内される(イ)「WHOIS 情報の確認に関する方針」の記載事項を承諾するものとします。</p> <p>また、利用者はドメイン名登録において正確で信頼できる登録者連絡先情報を提供しなければならず、以下を含むドメイン名登録者情報に変更があった場合には、7日以内に情報の修正および更新をしなければなりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録者名 ・住所 ・メールアドレス ・電話番号 ・ファックス番号(ある場合) ・登録担当者名(登録者が企業などの場合) <p>以下に該当した場合は利用者による契約の重大な違反となり、ドメイン名の利用停止または廃止することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不正確で信頼できない情報を故意に提供した場合 ・情報の7日以内の更新を故意に怠った場合 ・連絡先の正確性に関するレジストラの問い合わせに15日以上返答しない場合 ・本人確認書の提出要請に応じない場合 ・登録者メールアドレス実在証明手続き(Registrant Verification)に定められた期間内に応じなかった場合 ・RDDS情報の登録者メールアドレスが無効の場合 	<p>第3条(利用者の登録者情報管理責任) 利用者はICANNが定める(ア)「WHOIS 正確性プログラムに関する仕様」に基づき案内される(イ)「WHOIS 情報の確認に関する方針」の記載事項を承諾するものとします。</p> <p>また、利用者はドメイン名登録において正確で信頼できる登録者連絡先情報を提供しなければならず、以下を含むドメイン名登録者情報に変更があった場合には、7日以内に情報の修正および更新をしなければなりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録者名 ・住所 ・メールアドレス ・電話番号 ・FAX番号(ある場合) ・登録担当者名(登録者が企業などの場合) <p>利用者が以下のいずれか一つにでも該当した場合は、利用者による契約の重大な違反となり、ドメイン名の利用停止または廃止することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不正確で信頼できない情報を故意に提供した場合 ・情報の7日以内の更新を故意に怠った場合 ・連絡先の正確性に関するレジストラの問い合わせに15日以上返答しない場合 ・本人確認書の提出要請に応じない場合 ・登録者メールアドレス実在証明手続き(Registrant Verification)に定められた期間内に応じなかった場合 ・RDDS情報の登録者メールアドレスが無効の場合

第6条	(利用者番号およびパスワードの管理責任) 利用者は、利用者番号として、当社より付与されたインターリンクメンバーIDおよびパスワードを、第三者に貸与、売買、または質入などすることはできません。なお、第三者に譲渡、または名義変更する場合は、ドメイン名関連機関、および当社所定の手続きをするものとします。また、利用者は、本規約にもとづき付与されたインターリンクメンバーIDおよびパスワードの管理、使用について責任を持つものとし、当社に損害を与えることの無いものとします。利用者は、当該インターリンクメンバーIDおよびパスワードでのゴンベドメインの利用に関する責任を負うものとし、自己の責任によりその利用に係わる一切の債務を支払うものとします。	第4条(利用者番号およびパスワードの管理責任) 利用者番号およびパスワードの管理については、会員規約第4条の規定に準ずるものとします。なお、第三者に譲渡、または名義変更する場合は、ドメイン名関連機関、および当社所定の手続きをするものとします。
第7条	(変更の届け出) 利用者は、住所・電話番号・連絡先メールアドレスなど当社への届け出内容に変更があった場合には、速やかにインターリンクマイメニューより利用者自身でその変更をするか、当社所定の変更届を行うものとします。利用者が変更を行わなかったことが原因で当社からのメールや通知を受け取れなかった場合、当社はいかなる責任も負いません。	削除
第8条	(個人情報の取り扱い) 利用者は、当社が会員情報を、次の各号に定めるその利用の目的の達成に必要な範囲内で利用し、レジストリを含む上位管理組織や提携先等第三者に提供することがあることに同意するものとします。 (1) 各種サービスのお申し込み受付、ご継続・維持管理、サービス料金等のご請求 (2) 電子メールの配信等による、メンテナンスの案内や、サービスに関する各種ご提案 (3) サービス商品開発のための、アンケート調査、及び分析 (4) サービスの解約や、解約後の事後管理 (5) その他、サービス提供に関連・付随する業務 (6) 懸賞・コンテスト等やそれに伴う景品等の発送を目的とした業務 (7) 法的な義務を伴う開示要求への対応 また、利用者は、お客様個人に関する情報への当社の取り組みを記載した個人情報保護ポリシーを読み、理解し、了承しているものとします。	第5条(個人情報の取り扱い) 個人情報の取扱いは、会員規約第19条の規定に準ずるものとします。なお、利用者は、当社が利用者の個人情報を、『ゴンベドメイン』サービスを提供する目的のために、レジストリを含む上位管理組織や提携先等の第三者に提供する場合があることに同意するものとします。
第9条	(ゴンベドメインの内容の変更および停止) 当社は、利用者への事前の通知なくして、ゴンベドメインの諸条件、運用規則、またはゴンベドメインの内容を変更することがあり、利用者は、これを予め承認します。この変更には、価格の変更およびゴンベドメインの内容の部分的な改廃などを含まれますが、これらに限定されません。また、当社は最低2ヶ月の予告期間をもってゴンベドメインを停止することができます。この変更、停止などについては、当社のオンラインまたは当社が提供する手段を通じ、発表するものとします。	第6条(内容の変更および停止) 当社は、利用者への事前の通知なくして、ゴンベドメインの諸条件、運用規則、またはゴンベドメインの内容を変更することがあります。この変更には、価格の変更およびゴンベドメインの内容の部分的な改廃などを含まれますが、これらに限定されません。また、当社は最低2ヶ月の予告期間をもってゴンベドメインを停止することができます。この変更、停止などについては、会員規約第7条の規定に準じて利用者に周知されるものとします。
第10条	(サービスの一時的な中断) 当社は次に該当する場合には、利用者に連絡することなく、一時的にサービスを中断する場合があります。 (1) ゴンベドメインのシステムの保守を定期的、または緊急に行う場合 (2) 火災、停電などによりゴンベドメインの提供ができなくなった場合 (3) 地震、噴火、洪水、津波などの天災によりゴンベドメインの提供ができなくなった場合 (4) 戦争、変乱、暴動、騒乱、労働争議などによりゴンベドメインの提供ができなくなった場合 (5) 各ドメイン名の管理団体、当社レジストラ、または当社がサイバー攻撃を受けた場合 (6) その他、運用上、技術上当社がゴンベドメインの一時的な中断を必要と判断した場合 (7) 各ドメイン名の管理団体、当社レジストラの都合	第7条(サービスの一時的な中断) 当社は、会員規約第8条各号に該当する場合、または次の各号のいずれか一つにでも該当する場合には、利用者に連絡することなく、一時的にサービスを中断する場合があります。 (1) 各ドメイン名の管理団体、当社レジストラ、または当社がサイバー攻撃を受けた場合 (2) 各ドメイン名の管理団体、当社レジストラの都合による場合
第11条	(ゴンベドメインの内容の保証および中断) ゴンベドメインの内容は、当社がその時点で提供可能な現状有姿のものとします。当社は提供する情報、利用者が登録する文章などについて、その完全性、正確性、適用性、有用性などいかなる保証も行いません。当社は、いかなる理由によってもゴンベドメインの提供の遅延または中断などが発生しても、その結果利用者または他の第三者が被った損害について一切の責任を負わないものとします。	削除

第12条	<p>(損害賠償) (1) 当社は、ゴンベドメインの利用により発生した利用者の損害すべてに対し、いかなる責任をも負わないものとし、一切の損害賠償をする義務はないものとし、</p> <p>(2) 利用者のゴンベドメインの利用、利用者が本規約または本規約に記載されている各ポリシー等のいずれかの条項への違反、あるいは利用者が第三者の知的財産権を含む権利を侵害したことが、直接的または間接的な原因となって、当社またはその上位組織に何らかの申立て、要求、損害、責任、費用負担（妥当な弁護士報酬負担を含む）が及んだ場合、当社およびレジストリを含む上位組織、その役員、取締役、従業員、およびサービスプロバイダに対して賠償し、これらの被害者を保護することについて同意するものとし、</p> <p>(3) 前項に基づく利用者の賠償義務は、本規約、または利用者による当社サービスの利用の終了または期間満了後も有効に存続するものとし、</p>	<p>第8条（損害賠償）損害賠償については、会員規約第10条の規定に準ずるものとし、</p> <p>また、利用者は、利用者のゴンベドメインの利用、利用者が本規約または本規約に記載されている各ポリシー等のいずれかの条項への違反、あるいは利用者が第三者の知的財産権を含む権利を侵害したことが、直接的または間接的な原因となって、当社またはその上位組織に何らかの申立て、要求、損害、責任、費用負担（合理的な弁護士報酬負担を含む）が及んだ場合、当社およびレジストリを含む上位組織、その役員、取締役、従業員、およびサービスプロバイダに対して賠償し、これらの被害者を保護することについて同意するものとし、</p> <p>なお、本条に基づく利用者の損害賠償義務は、本規約、または利用者による当社サービスの利用の終了または期間満了後も有効に存続するものとし、</p>
第13条	<p>(情報などの削除) 当社は、ゴンベドメインの運営および保守管理上の必要から、利用者へ事前に通知することなく、利用者がゴンベドメインに登録した情報および文章などを消去する場合があります。</p>	削除
第14条	<p>(ゴンベドメインの提供範囲) 当社は自己の判断にもとづき、利用者毎にゴンベドメインの提供範囲の制限を設定または変更することがあります。</p>	削除
第15条	<p>(利用者資格の取消) 利用者が、次の各号の一つにでも該当する場合、当社は事前に通知および催告することなく、利用者資格を一時停止または取り消すことができます。この場合当社は既にお支払いいただいた料金の払い戻しは一切行いません。</p> <p>(1) 利用時に虚偽の申告をした場合</p> <p>(2) 入力されている情報の改ざんを行った場合</p> <p>(3) ID、またはパスワードを不正に使用した場合</p> <p>(4) ゴンベドメインの運営を妨害した場合</p> <p>(5) ゴンベドメインの利用料金および債務の履行を遅延、または支払いを拒否した場合</p> <p>(6) 収納代行会社、金融機関などにより会員の指定した支払い口座の利用が停止させられた場合</p> <p>(7) 当該ドメイン名の管理機関による判断に起因してドメイン名の一時停止または取り消しが行われた場合</p> <p>(8) その他当社が利用者として不適当と判断した場合</p>	<p>第9条（利用者資格の取消）利用者が、会員規約第17条各号に該当する場合、または、ドメイン名の管理機関による判断に起因してドメイン名の一時停止または取消が行われた場合には、当社は事前に通知および催告することなく、利用者資格を一時停止または取消することができます。</p>
第16条	<p>(利用者資格の喪失) 利用者が、次の各号の一つにでも該当する場合、利用者は利用者資格を喪失するものとし、この場合当社は既にお支払いいただいた料金の払い戻しは一切行いません。</p> <p>(1) ドメイン名を他のレジストラ、指定事業者へ移管した場合</p> <p>(2) ドメイン名の廃止手続きをした場合</p> <p>(3) ドメイン名の更新手続きをしなかった場合</p>	<p>第10条（利用者資格の喪失）利用者が、次の各号の一つにでも該当する場合、利用者は利用者資格を喪失するものとし、この場合、当社は既にお支払いいただいた料金の払い戻しは一切行いません。</p> <p>(1) ドメイン名を他のレジストラ、指定事業者へ移管した場合</p> <p>(2) ドメイン名の廃止手続きをした場合</p> <p>(3) ドメイン名の更新手続きをしなかった場合</p>
第17条	<p>(各種規約の遵守) 利用者は、本規約以外にも、ドメイン名関連機関の規約、レジストリ規約、ガイドライン等も遵守し承認するものとし、</p>	<p>第11条（各種規約の遵守）利用者は、会員規約および本規約のほか、ドメイン名関連機関の規約、レジストリ規約、ガイドライン等も遵守し承認するものとし、</p>
第18条	<p>(ドメイン名登録) (1) 利用者は、当社のドメイン取得・料金ページに記載されているドメインの登録要件等を読み、理解して、ゴンベドメインが要求する情報の記入、書類を提出しなければなりません。当社は、記入漏れ、必要書類の提出し忘れなどによる登録不可の責任を負いません。</p> <p>(2) 利用者は、ゴンベドメインで登録可能なドメイン名のみを登録申請できます。</p> <p>(3) 登録手続きが開始されたドメイン名や登録完了したドメイン名の取り消しはいかなる場合でもできず、登録料金もお返しできません。</p> <p>(4) ドメイン名関連機関の承諾がないことによりドメイン名が登録できなかった場合は、登録手続きにかかった事務手数料、並びに経費、または返金手数料を差し引いた残金を返金いたします。</p> <p>(5) ドメイン名の登録期間の開始日は、ドメイン名登録機関でドメイン名が登録された日となります。</p> <p>(6) 利用者は、当社がICANNレジストラ認定契約に定めるデータエスクロー規定にそって、ドメイン名登録者情報を、ICANN指定の預託事業者に預託することを承諾するものとし、</p> <p>(7) 利用者は、ドメイン名の登録が、利用者の知る限り、第三者の権利を侵害していないことを表明するものとし、</p>	<p>第12条（ドメイン名登録）(1) 利用者は、当社のドメイン取得・料金ページに記載されているドメインの登録要件等を読み、理解して、ゴンベドメインが要求する情報の記入、書類を提出しなければなりません。当社は、記入漏れ、必要書類の提出し忘れなどによる登録不可の責任を負いません。</p> <p>(2) 利用者は、ゴンベドメインで登録可能なドメイン名のみを登録申請できます。</p> <p>(3) 登録手続きが開始されたドメイン名や登録完了したドメイン名の取消はいかなる場合でもできず、登録料金もお返しできません。</p> <p>(4) ドメイン名関連機関の承諾がないことによりドメイン名が登録できなかった場合は、登録手続きにかかった事務手数料、並びに経費、または返金手数料を差し引いた残金を返金いたします。</p> <p>(5) ドメイン名の登録期間の開始日は、ドメイン名登録機関でドメイン名が登録された日となります。</p> <p>(6) 利用者は、当社がICANNレジストラ認定契約に定めるデータエスクロー規定にそって、ドメイン名登録者情報を、ICANN指定の預託事業者に預託することを承諾するものとし、</p> <p>(7) 利用者は、ドメイン名の登録が、利用者の知る限り、第三者の権利を侵害していないことを表明し、保証するものとし、</p>

<p>第19条</p>	<p>(ドメイン名の更新) (1) 当社が指定した更新期限までに所定の更新手続きがなされた場合、ドメイン名の利用資格が更新されます。</p> <p>(2) 当社が指定した更新期限までに所定の更新手続きが確認できない場合、有効期限前であっても利用者の承諾の有無に関わらずドメイン名の利用資格は喪失されます。</p> <p>(3) 前項により、ドメイン名の利用資格を喪失した場合であっても、ドメイン名関係機関の取り扱い次第では、資格喪失後所定の期間内であれば、ドメイン名の利用資格を復活させることが可能な場合もあります。ドメイン名の利用資格を復活させる場合、ドメイン名の更新料金に加えて当社が定めた費用がかかります。ただし、復活が可能な期間内に、所定の費用を支払って復活の申請をした場合であっても、ドメイン名関係機関の突然のポリシー変更その他の事情により復活できない場合があります。その場合、当社はいただいた費用から手続きにかかった事務手数料、並びに経費、または返金手数料を差し引いた残金を利用者に返還するものとします。</p> <p>(4) 次のいずれかに該当するドメイン名の場合は、当社の定める更新期限を経過後、当社が更新手続きを代行するものとし、登録されている支払い方法にドメイン名更新料金を請求します。</p> <p>(ア) ドメイン名の自動更新機能がONに設定されている場合</p> <p>(イ) 自動更新機能がOFFの【特例】として、以下のサービスで利用しており、更新期限までに利用者による更新手続きが行われない場合 マイドメイン1000(レンタルサーバー)、マイサーバーサービス、MOOT、ホームページ転送サービス、メール転送サービス、インスタントDNS、おまかせDNS、コミュニティサービス</p>	<p>第13条 (ドメイン名の更新) (1) 当社が指定した更新期限までに所定の更新手続きがなされた場合、ドメイン名の利用資格が更新されます。</p> <p>(2) 当社が指定した更新期限までに所定の更新手続きが確認できない場合、有効期限前であっても利用者の承諾の有無に関わらずドメイン名の利用資格は失われます。</p> <p>(3) 前項の規定により、ドメイン名の利用資格を喪失した場合であっても、ドメイン名関係機関の取り扱い次第では、資格喪失後所定の期間内であれば、ドメイン名の利用資格を復活させることが可能な場合があります。ドメイン名の利用資格を復活させる場合、ドメイン名の更新料金に加えて当社が定めた費用がかかります。ただし、復活が可能な期間内に、所定の費用を支払って復活の申請をした場合であっても、ドメイン名関係機関のポリシー変更その他の事情により復活できない場合があります。その場合、当社はいただいた費用から手続きにかかった事務手数料、並びに経費、または返金手数料を差し引いた残金を利用者に返還するものとします。</p> <p>(4) 次のいずれかに該当するドメイン名の場合は、当社の定める更新期限を経過後、当社が更新手続きを代行するものとし、登録されている支払方法にドメイン名更新料金を請求します。</p> <p>(ア) ドメイン名の自動更新機能がONに設定されている場合</p> <p>(イ) 自動更新機能がOFFの【特例】として、以下のサービスで利用しており、更新期限までに利用者による更新手続きが行われない場合 マイドメイン1000(レンタルサーバー)、マイサーバーサービス、MOOT、ホームページ転送サービス、メール転送サービス、インスタントDNS、おまかせDNS、コミュニティサービス</p>
<p>第20条</p>	<p>(ドメイン名の廃止とサービスの制限) (1) ドメイン名は廃止期限までに当社指定の手続きがなされた場合廃止することができます。廃止期限までに廃止申請が完了しない場合、有効期限前であっても廃止することはできません。</p> <p>(2) 利用者が本規約及びドメイン名関係機関の規約、レジストリ規約、ガイドライン等に違反した場合、支払期限を過ぎても入金を確認できない場合、当社が更新代行する以外のドメイン名について更新期限までに所定の更新手続きが確認できない場合、当該ドメイン名は廃止されます。</p> <p>(3) ドメイン名の廃止手続き完了後、ドメイン名は有効期限から数えてレジストリが指定する日数後にRDDS情報が削除されます。</p> <p>(4) ドメイン名廃止手続き完了後、登録ドメイン名のレジストリ規定によりRDDS情報は有効期限まで公開表示されることがあります。</p> <p>(5) 利用者は、以下のいずれかの事項を理由として、当社、レジストリ、またはレジストラが、登録または取引を拒否し、キャンセルし、転送し、移管し、もしくは登録情報を修正すること、または、ドメイン名をロックし、ホールドし、もしくはそれに類似するステータスにして使用を制限することを、あらかじめ了承するものとします。</p> <p>(ア) レジストリ、レジストリTLD、レジストリシステムの完全性および安定性を保護するため</p> <p>(イ) 適用される各TLDのレジストリ契約とICANN規則または規制に従うため</p> <p>(ウ) 当該準拠法、及び政府機関の規則違反もしくは要求事項、法執行機関の要請</p> <p>(エ) あらゆる紛争解決のため</p> <p>(オ) レジストリ、その関連会社、子会社、役員、取締役、および従業員の側における法的責任を避けるため</p> <p>(カ) レジストリまたはドメイン名登録に関連するレジストラによるミスを訂正するため</p> <p>(キ) あるレジストラから別のレジストラへのドメイン名の移管を容易にするため</p> <p>(ク) 料金の不払い</p>	<p>第14条 (ドメイン名の廃止とサービスの制限) (1) ドメイン名は廃止期限までに当社指定の手続きがなされた場合に廃止することができます。廃止期限までに廃止申請が完了しない場合、有効期限前であっても廃止することはできません。</p> <p>(2) 利用者が本規約およびドメイン名関係機関の規約、レジストリ規約、ガイドライン等に違反した場合、支払期限を過ぎても入金を確認できない場合、または、当社が更新代行する以外のドメイン名について更新期限までに所定の更新手続きが確認できない場合、当該ドメイン名は廃止されます。</p> <p>(3) ドメイン名の廃止手続き完了後、ドメイン名は有効期限から数えてレジストリが指定する日数後にRDDS情報が削除されます。</p> <p>(4) ドメイン名廃止手続き完了後、登録ドメイン名のレジストリ規定によりRDDS情報は有効期限まで公開表示されることがあります。</p> <p>(5) 利用者は、以下のいずれかの事項を理由として、当社、レジストリ、またはレジストラが、登録または取引を拒否し、キャンセルし、転送し、移管し、もしくは登録情報を修正すること、または、ドメイン名をロックし、ホールドし、もしくはそれに類似するステータスにして使用を制限することを、あらかじめ了承するものとします。</p> <p>(ア) レジストリ、レジストリTLD、レジストリシステムの完全性および安定性を保護するため</p> <p>(イ) 適用される各TLDのレジストリ契約とICANN規則または規制に従うため</p> <p>(ウ) 当該準拠法、および政府機関の規則違反もしくは要求事項、法執行機関の要請</p> <p>(エ) あらゆる紛争解決のため</p> <p>(オ) レジストリ、その関連会社、子会社、役員、取締役、および従業員の側における法的責任を避けるため</p> <p>(カ) レジストリまたはドメイン名登録に関連するレジストラによる誤りを訂正するため</p> <p>(キ) あるレジストラから別のレジストラへのドメイン名の移管を容易にするため</p> <p>(ク) 料金の不払い</p>
<p>第21条</p>	<p>(他社からゴンベドメインへ移管) (1) ドメイン名を他社からゴンベドメインへ移管する場合、利用者は本規約に同意し、当社所定の手続きがなされた場合移管できます。</p> <p>(2) 前項の場合、ゴンベドメインが要求する情報の記入、書類を提出しなければなりません。当社は、記入漏れ、必要書類の提出し忘れなどによる移管不可の責任を負いません。</p> <p>(3) 当社は、ドメイン名の移管手数料確認後、ドメイン名の移管手続きをします。</p> <p>(4) ご利用者の都合による登録事業者の変更の取消、またはドメイン名関係機関の承諾がないことにより登録事業者の変更ができなかった場合は、当社は、手続きにかかった事務手数料、並びに経費、または返金手数料を差し引いた残金を、ご指定の銀行口座に返金いたします。</p>	<p>第15条 (他社からゴンベドメインへの移管) (1) ドメイン名を他社からゴンベドメインへ移管する場合、利用者は本規約に同意し、当社所定の手続きがなされた場合に移管できます。</p> <p>(2) 前項の場合、ゴンベドメインが要求する情報の記入、書類を提出しなければなりません。当社は、記入漏れ、必要書類の提出し忘れなどによる移管不可の責任を負いません。</p> <p>(3) 当社は、ドメイン名の移管手数料確認後、ドメイン名の移管手続きをします。</p> <p>(4) ご利用者の都合による登録事業者の変更の取消、または、ドメイン名関係機関の承諾がないことにより登録事業者の変更ができなかった場合は、当社は、手続きにかかった事務手数料、並びに経費、または返金手数料を差し引いた残金を、ご指定の銀行口座に返金いたします。</p>

第22条	<p>(ゴンベドメインから他社へ移管) (1) 「複数年登録・更新」でご契約中のドメイン名に対しては、本規約第8章「ドメイン名の複数年契約に関する特則」を適用するものとします。</p> <p>(2) 当社は、ドメイン名の移管手数料確認後、ドメイン名の移管手続きをします。</p> <p>(3) ドメイン名の移管手続きを行うにあたって、コンタクト情報など当社の情報が使われているものに関しては、手続き前にお客様の情報へ変更していただきます。</p> <p>(4) ご利用者の都合による登録事業者の変更の取消、またはドメイン名関連機関の承諾がないことにより登録事業者の変更ができなかった場合は、当社は、手続きにかかった事務手数料、並びに経費、または返金手数料を差し引いた残金を、ご指定の銀行口座に返金いたします。</p>	<p>第16条 (ゴンベドメインから他社への移管) (1) 「複数年登録・更新」でご契約中のドメイン名に対しては、本規約第24条に規定する「ドメイン名の複数年契約に関する特則」を適用するものとします。</p> <p>(2) 当社は、ドメイン名の移管手数料確認後、ドメイン名の移管手続きをします。</p> <p>(3) ドメイン名の移管手続きを行うにあたって、コンタクト情報など当社の情報が使われているものに関しては、手続き前にお客様の情報へ変更していただきます。</p> <p>(4) ご利用者の都合による登録事業者の変更の取消、またはドメイン名関連機関の承諾がないことにより登録事業者の変更ができなかった場合は、当社は、手続きにかかった事務手数料、並びに経費、または返金手数料を差し引いた残金を、ご指定の銀行口座に返金いたします。</p>
第23条	<p>(移管の制限) ドメイン名の登録者情報のうち、以下のいずれかの情報を変更した場合、情報変更完了後から60日間は当該ドメイン名の移管ができない場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録者名 ・登録者組織名 ・登録者メールアドレス 	<p>第17条 (移管の制限) ドメイン名の登録者情報のうち、以下のいずれかの情報を変更した場合、情報変更完了後から60日間は当該ドメイン名の移管ができない場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録者名 ・登録者組織名 ・登録者メールアドレス
第24条	<p>(特定代理人) 利用者は当社が特定代理人 (Designated Agent) となり、当社が代理で登録者情報変更の承認手続きを行うことを承諾します。</p>	<p>第18条 (特定代理人) 利用者は当社が特定代理人 (Designated Agent) となり、当社が代理して登録者情報変更の承認手続きを行うことを承諾します。</p>
第25条	<p>(登録者情報の公開) 利用者は、ICANNのポリシー等に従って登録情報がRDDS情報として開示されることに同意します。</p>	<p>第19条 (登録者情報の公開) 利用者は、ICANNのポリシー等に従って登録情報がRDDS情報として開示されることに同意します。</p>
第26条	<p>(RDDS情報代理公開) 当社は、一部のドメイン名においてレジストラおよびレジストリにより規定されている範囲内で、当社 RDDS情報を代理公開 (Whoisガードサービス) します。利用者は、Whoisガードサービス利用規約をよく読み理解し、RDDS情報代理公開にて当社情報を公開中は、以下の事項を了承するものとします。</p> <p>(1) RDDS情報代理公開の対象とするドメイン名の種類は、当社が別途定めるものとします。</p> <p>(2) RDDS情報代理公開中であっても、ドメイン名の所有者は利用者であり、利用者の責任でドメイン名を管理することとします。</p> <p>(3) 登録情報が開示されないことを完全に保証するものではありません。</p> <p>(4) いかなる問題が発生してもサービス設定費用等は返還されません。</p> <p>(5) ドメイン名の登録状況等についての郵送物、電話、FAX、メール等が転送されない可能性があり、またそれにより不利益を被る可能性があります。</p> <p>(6) RDDS情報代理公開中にドメイン名紛争発生等の理由により、当社が電話、FAX、郵便、メール等を受信した場合、利用者に対して転送が行われることがあります。</p> <p>(7) RDDS情報代理公開中に、第三者からRDDS情報を基にドメイン名利用に対する異議申し立ておよび紛争申し立てが行われた場合や、ドメイン名を利用して迷惑メールの送信や不正なウェブサイトの開設を行うなど、不適切なRDDS情報代理公開利用が発見された場合、当社は代理公開内容の変更、公開中止およびRDDS情報の開示を行うことがあることを承諾するものとします。</p> <p>(8) 当社に対し、判決その他の裁判またはプロバイダ責任制限法、刑事訴訟法、弁護士法その他法令に基づく手続により情報開示請求があった場合、利用者等に何ら通知されることなく捜査機関等にRDDS情報の開示等が行われる場合があります。</p> <p>(9) ICANN、各レジストリおよびレジストラの仕様変更などによりRDDS情報代理公開の見直し、禁止および廃止が行われた場合、当社が代理公開内容の変更や公開中止およびRDDS情報の開示を行うことに承諾するものとします。</p> <p>(10) RDDS情報代理公開中は、レジストラの移管 (汎用JPにおいては指定事業者変更) ができません。</p>	<p>第20条 (RDDS情報代理公開) 当社は、一部のドメイン名においてレジストラおよびレジストリにより規定されている範囲内で、当社 RDDS情報を代理公開 (Whoisガードサービス) します。利用者は、Whoisガードサービス利用規約をよく読み理解し、RDDS情報代理公開にて当社情報を公開中は、以下の事項を了承するものとします。</p> <p>(1) RDDS情報代理公開の対象とするドメイン名の種類は、当社が別途定めるものとします。</p> <p>(2) RDDS情報代理公開中であっても、ドメイン名の所有者は利用者であり、利用者の責任でドメイン名を管理することとします。</p> <p>(3) 登録情報が開示されないことを完全に保証するものではありません。</p> <p>(4) いかなる問題が発生してもサービス設定費用等は返還されません。</p> <p>(5) ドメイン名の登録状況等についての郵送物、電話、FAX、メール等が転送されない可能性があり、またそれにより不利益を被る可能性があります。</p> <p>(6) RDDS情報代理公開中にドメイン名紛争発生等の理由により、当社が電話、FAX、郵便、メール等を受信した場合、利用者に対して転送が行われることがあります。</p> <p>(7) RDDS情報代理公開中に、第三者からRDDS情報を基にドメイン名利用に対する異議申し立てまたは紛争申し立てが行われた場合や、ドメイン名を利用して迷惑メールの送信や不正なウェブサイトの開設を行うなど、不適切なRDDS情報代理公開利用が発見された場合、当社は代理公開内容の変更、公開中止およびRDDS情報の開示を行うことがあることを承諾するものとします。</p> <p>(8) 当社に対し、判決その他の裁判またはプロバイダ責任制限法、刑事訴訟法、弁護士法その他法令に基づく手続により情報開示請求があった場合、利用者等に何ら通知されることなく捜査機関等にRDDS情報の開示等が行われる場合があります。</p> <p>(9) ICANN、各レジストリおよびレジストラの仕様変更などによりRDDS情報代理公開の見直し、禁止および廃止が行われた場合、当社が代理公開内容の変更や公開中止およびRDDS情報の開示を行うことに承諾するものとします。</p> <p>(10) RDDS情報代理公開中は、レジストラの移管 (汎用JPにおいては指定事業者変更) ができません。</p>
第27条	<p>(トラスティサービスについて) 当社は、一部のドメイン名においてレジストラにより規定されている範囲内で、トラスティサービスを提供するにあたり、利用者は、以下の事項を了承するものとします。</p> <p>(1) トラスティサービス対象のドメイン名の種類は、当社が別途定めるものとします。</p> <p>(2) 登録情報の一部は、レジストラまたは現地パートナーの情報になります。</p> <p>(3) トラスティサービス利用中であっても、ドメイン名の所有者は利用者であり、利用者の責任でドメイン名を管理することとします。</p> <p>(4) レジストリ、およびレジストラの仕様変更などによりトラスティサービスの見直し、禁止および廃止が行われた場合、ドメイン名の登録が維持できなくなる場合があることについて承諾します。</p>	<p>第21条 (トラスティサービスについて) 当社は、一部のドメイン名においてレジストラにより規定されている範囲内で、トラスティサービスを提供するにあたり、利用者は、以下の事項を了承するものとします。</p> <p>(1) トラスティサービス対象のドメイン名の種類は、当社が別途定めるものとします。</p> <p>(2) 登録情報の一部は、レジストラまたは現地パートナーの情報になります。</p> <p>(3) トラスティサービス利用中であっても、ドメイン名の所有者は利用者であり、利用者の責任でドメイン名を管理することとします。</p> <p>(4) レジストリ、およびレジストラの仕様変更などによりトラスティサービスの見直し、禁止および廃止が行われた場合、ドメイン名の登録が維持できなくなる場合があることについて承諾します。</p>

第28条	<p>(免責) (1) 利用者が登録したドメイン名が、他者の商標、商号等の権利を侵害する場合は当事者間で解決するものとし、紛争処理機関に申し立てる場合には、以下を含む、各レジストリが指定する紛争解決ポリシーに基づき解決するものとします。</p> <p>(ア) 統一ドメイン名紛争処理方針 Uniform Domain Name Dispute Resolution Policy 英文 Uniform Domain Name Dispute Resolution Policy 参考和訳</p> <p>(イ) 統一早期凍結システム Uniform Rapid Suspension (URS) 英文 統一早期凍結 (URS) システム 参考和訳</p> <p>(ウ) JPドメイン名紛争処理方針 JPドメイン名紛争処理方針</p> <p>(2) レジストリ、およびレジストラの解散、また当事業者によるドメイン名登録サービス、および提供設備の工事、障害、中止された場合、利用者に発生した損害および結果について、当社は一切責任を負わないものとします。</p>	<p>第22条 (免責) (1) 利用者が登録したドメイン名が、他者の商標、商号等の権利を侵害する場合は、当事者間で解決するものとし、紛争処理機関に申し立てる場合には、以下を含む、各レジストリが指定する紛争解決ポリシーに基づき解決するものとします。</p> <p>(ア) 統一ドメイン名紛争処理方針 Uniform Domain Name Dispute Resolution Policy 英文 Uniform Domain Name Dispute Resolution Policy 参考和訳</p> <p>(イ) 統一早期凍結システム Uniform Rapid Suspension (URS) 英文 統一早期凍結 (URS) システム 参考和訳</p> <p>(ウ) JPドメイン名紛争処理方針 JPドメイン名紛争処理方針</p> <p>(2) レジストリ、およびレジストラの解散、また当事業者によるドメイン名登録サービス、および提供設備の工事、障害、中止された場合、利用者に発生した損害および結果について、当社は一切責任を負わないものとします。</p>
第29条	<p>(ゴンベドメインの利用料金など) ゴンベドメインの利用料金、算定方法およびその支払い方法などは、当社が別途定める内容に従うものとします。なお、個別に支払い方法及び料金 (プレミアムドメイン名など) が規定されている場合には、その条件に従うものとします。利用者は、利用料金などに係る消費税およびその他、賦課される税を負担するものとします。為替レートの変動、及びレジストラ、レジストリの都合に伴い、契約料金 (登録料金、更新料金) 及び情報変更料金が変更になる場合があります。</p>	<p>第23条 (ゴンベドメインの利用料金など) ゴンベドメインの利用料金、算定方法およびその支払方法などは、当社が別途定める内容に従うものとします。なお、個別に支払方法および料金 (プレミアムドメイン名など) が規定されている場合には、その条件に従うものとします。利用者は、利用料金などに係る消費税およびその他、賦課される税を負担するものとします。為替レートの変動、およびレジストラ、レジストリの都合に伴い、契約料金 (登録料金、更新料金) および情報変更料金が変更になる場合があります。</p>
第30条	<p>(ゴンベドメインの利用料金などの支払) ゴンベドメインの利用料金などの支払に関しては、下記の他、利用者毎に当社が承認したものとします。利用料金などの支払は、収納代行会社、金融機関などで別途利用条件、支払条件、利用限度額の設定などの規定がある場合には、それらに従うものとします。利用者と当該収納代行会社、金融機関など間で紛争が発生した場合は、当該当事者双方で解決するものとし、当社には一切の責任はないものとします。</p>	削除
第31条	<p>(延滞利息) 利用料金の支払が、支払期日を過ぎても行われな場合は、利用者は支払期日の翌日から支払いの日の前日までの日数に、年14.6%の割合で計算される金額を延滞利息として、利用料金など一括して、当社指定した日までに支払うものとします。</p>	削除
第32条	<p>(ドメイン名の複数年契約に関する特則) 利用者が複数年契約を、選択した場合は、当社は上位機関に対しては初回に最大年分の登録手続きを行い、契約期間の残りの年数については、最小更新年数分の更新手続きを行っていくものとします。なお、利用者が契約途中でレジストラ及び指定事業者を変更された場合、複数年間ドメイン名を維持するという契約は失効します。また、当社事情によりサービス提供が終了となる場合は別として、当社は利用者から既に支払われた本サービスの料金等を一切払い戻す義務を負わないものとします。当社事情によりサービス提供が終了となる場合、当該ドメイン名を他レジストラ及び指定事業者へ移管し、同一内容のサービスを提供するものとします。ただし、諸事情により同一内容のサービスが提供できない場合、契約残年数分の料金を、当社が別途定める「ドメイン名複数年契約返金細則」に基づき払い戻すものとします。</p>	<p>第24条 (ドメイン名の複数年契約に関する特則) 利用者が複数年契約を、選択した場合は、当社は上位機関に対しては初回に最大年分の登録手続きを行い、契約期間の残りの年数については、最小更新年数分の更新手続きを行っていくものとします。なお、利用者が契約途中でレジストラおよび指定事業者を変更された場合、複数年間ドメイン名を維持するという契約は失効します。また、当社事情によりサービス提供が終了となる場合は別として、当社は利用者から既に支払われた本サービスの料金等を払い戻す義務を負わないものとします。当社事情によりサービス提供が終了となる場合、当該ドメイン名を他レジストラおよび指定事業者へ移管し、同一内容のサービスを提供するものとします。ただし、諸事情により同一内容のサービスが提供できない場合、契約残年数分の料金を、当社が別途定める「ドメイン名複数年契約返金細則」に基づき払い戻すものとします。</p>
第9章	<p>Trademark Clearinghouse (TMCH) 申請サービスに関する規約 本サービスの全ての登録手続きや取引はTMCHのガイドライン、および当社規約に則って行うものとします。</p>	<p>第25条 (Trademark Clearinghouse (TMCH) 申請サービスに関する規約) Trademark Clearinghouse (TMCH) 申請サービスの全ての登録手続きや取引はTMCHのガイドライン、および当社規約に則って行うものとします。</p>
第33条	<p>(専属的合意管轄裁判所) 利用者と当社の間で、訴訟の必要が生じた場合、当社の本社所在地を管轄する裁判所を利用者と当社の専属的合意管轄裁判所とします。</p>	削除

■「マイサーバー1000・3000 禁止事項」変更内容

変更箇所	改定前	改定後
前書き		追加 本規約は、『レンタルサーバー「マイサーバー1000・3000」』の利用に関して適用されるものであり、インターリンク会員規約（以下「会員規約」という。）を補うものです。 本規約に規定のない事項については、会員規約の規定が適用されるものとします。

■「えらべるメール&Web 禁止事項」変更内容

変更箇所	改定前	改定後
前書き		追加 本規約は、『えらべるメール&Web』の利用に関して適用されるものであり、インターリンク会員規約（以下「会員規約」という。）を補うものです。 本規約に規定のない事項については、会員規約の規定が適用されるものとします。

■「無料DNSサービス利用規約」変更内容

変更箇所	改定前	改定後
前書き	本規約は「無料DNSサービス」用に定めたものであり、ゴンベドメイン利用規約を補うものです。本規約以外のものは、ゴンベドメイン利用規約に準ずるものとします。	本規約は、「無料DNSサービス」の利用に関して適用されるものであり、インターリンク会員規約（以下「会員規約」という。）およびゴンベドメイン利用規約を補うものです。 本規約に規定のない事項については、会員規約およびゴンベドメイン利用規約の規定が適用されるものとします。

■「ドメイン転送サービス利用規約」変更内容

変更箇所	改定前	改定後
前書き	本規約は「ドメイン転送サービス」用に定めたものであり、ゴンベドメイン利用規約を補うものです。本規約以外のものは、ゴンベドメイン利用規約に準ずるものとします。	本規約は、「ドメイン転送サービス」の利用に関して適用されるものであり、インターリンク会員規約（以下「会員規約」という。）およびゴンベドメイン利用規約を補うものです。 本規約に規定のない事項については、会員規約およびゴンベドメイン利用規約の規定が適用されるものとします。

■「Whoisガードサービス利用規約」変更内容

変更箇所	改定前	改定後
前書き		追加 本規約は、「Whoisガードサービス」の利用に関して適用されるものであり、インターリンク会員規約（以下「会員規約」という。）およびゴンベドメイン利用規約を補うものです。 本規約に規定のない事項については、会員規約およびゴンベドメイン利用規約の規定が適用されるものとします。

■「JP Whoisガードサービス利用規約」変更内容

変更箇所	改定前	改定後
本文	<p>弊社の「JP Whoisガードサービス」は、JPドメインのレジストリである株式会社日本レジストリサービスの「Whois登録者情報非表示設定機能」を元に提供しています。</p> <p>そのため弊社の「JP Whoisガードサービス」のご利用条件は、株式会社日本レジストリサービスの「Whois登録者情報非表示設定機能ご利用条件」に準じます。</p> <p>JP Whoisガードサービスに関する規約はゴンベドメイン利用規約の第23条（WHOIS情報代理公開）に記載があります。こちらでご確認ください。</p>	<p>本規約は「JP Whoisガードサービス」の利用に関して適用されるものであり、インターリンク会員規約（以下「会員規約」という。）およびゴンベドメイン利用規約を補うものです。</p> <p>本規約に規定のない事項については、会員規約およびゴンベドメイン利用規約の規定が適用されるものとします。</p> <p>なお、弊社の「JP Whoisガードサービス」は、JPドメインのレジストリである株式会社日本レジストリサービスの「Whois登録者情報非表示設定機能」を元に提供しています。</p> <p>そのため弊社の「JP Whoisガードサービス」のご利用条件は、株式会社日本レジストリサービスの「Whois登録者情報非表示設定機能ご利用条件」に準じます。</p> <p>JP Whoisガードサービスに関する規約はゴンベドメイン利用規約の第20条（WHOIS情報代理公開）に記載があります。こちらでご確認ください。</p>

■「JPRSサーバー証明書サービス利用規約」変更内容

変更箇所	改定前	改定後
前書き	<p>JPRS（株式会社日本レジストリサービス）が提供しているサーバー証明書サービスをゴンベドメインが提供するにあたり、以下の通り規約を定めます。</p>	<p>JPRS（株式会社日本レジストリサービス）が提供しているサーバー証明書サービスをゴンベドメインが提供するにあたり、以下の通り規約を定めます。</p> <p>本規約は、「JPRSサーバー証明書サービス」の利用に関して適用されるものであり、インターリンク会員規約（以下「会員規約」という。）およびゴンベドメイン利用規約を補うものです。</p> <p>本規約に規定のない事項については、会員規約およびゴンベドメイン利用規約の規定が適用されるものとします。</p>